各 位

上場会社名 堺化学工業株式会社 代表者 代表取締役社長 藪中 巖

(コード番号 4078)

問合せ先責任者 取締役経理部長 福田 健太郎

072-223-4111) (TEL

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知 らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日~平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純 利益			
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭			
前回発表予想(A)	42,000	3,000	2,800	1,300	13.17			
今回発表予想(B)	44,000	3,900	3,800	2,000	20.23			
増減額(B-A)	2,000	900	1,000	700				
増減率(%)	4.8	30.0	35.7	53.8				
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	39,113	2,277	2,142	862	8.64			

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日~平成23年3月31日)

TWEST STOREST TO THE TOTAL TOT								
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利 益			
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭			
前回発表予想(A)	85,000	6,000	5,800	2,700	27.36			
今回発表予想(B)	86,500	6,700	6,200	3,200	32.30			
増減額(B-A)	1,500	700	400	500				
増減率(%)	1.8	11.7	6.9	18.5				
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	81,257	5,330	5,060	2,216	22.32			

修正の理由

当第2四半期連結累計期間の売上高及び利益は、誘電体材料やバリウム製品等電子材料向け製品等が好調に推移し

当第2日十朔建桐紫前朔間の光工間及び利益は、誘電体材料でパックム装品等電子材料同り装品等が対調に推移したため、当初予想を上回る見通しとなりました。 なお、通期の見通しにつきましては、海外景気の下振れ懸念や円高などにより、景気がさらに下押しされることが想定されますが、当グループといたしましては、引き続き高品質・高付加価値製品の販売強化に努めるほか、グループ経営の効率化を推進することにより、前回発表予想を上回る見込みに修正いたします。

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上